



～うたかい du^{てん}天^{しろ}の城～ vol.1

大地と心^ゆを結^{やわ}い和し、感性^{ゆたか}にも豊穡な潤いを

静岡県伊豆・湯ヶ島のオーベルジュ・リゾート **arcana izu** (アルカナ イズ) より
満月の夜を待つ秋の午後に催す **歌会** のご案内でございます。
歌会には田中章義氏を招き、皆様を詩歌の世界へと誘います。



2011年11月10日(木)

13時30分 ～ 午後15時30分

リュミエール アルカナ イズ (アルカナ イズ内 レストラン)

【当日12時から1時間程度で天城湯ヶ島の散策を行います。】

※天候により中止することもあります

お一人様 **8,000** 円 (税金・サービス料込)

※ご料金にはお食事、お飲物 (立食形式) が含まれます。

ご料金の内 1,000 円を静岡グリーンバンク (緑化推進) への寄付金とさせていただきます。

■うたかいご案内■ What is the UTAKAI ?

12:00 アルカナ イズ (レストラン棟) にお集まりください。

湯ヶ島の紅葉をご覧頂きながらの散策へお連れ致します。

吊橋を二つ渡ればこと移り瀬古のいで湯の黄のもみぢ散る ~与謝野晶子

実際にこのうたが詠まれた場所に立ち寄りながら、田中章義氏による解説も行います。

先の歌人に想いを重ね、自然に溶け込みながらの歌作りをお楽しみください。



13:00 頃 アルカナ イズへお戻り頂きますと、宴のスタートです。

立食パーティでは、アルカナイズ自慢のお料理の数々、ソムリエが選ぶワインなどをご堪能頂けます。

アルカナイズのお料理は唐渡泰氏の監修によるフランス料理でございます。

伊豆の恵みを存分に味わって頂きます。

森に包まれたレストランで繰り上げられる「うたかい」。非日常の時間をお過ごし下さいませ。

書家・岩科蓮花氏による、書のお披露目をさせて頂いた後、

15:30 頃におひらきとさせて頂く予定でございます。

※歌会には、TV・新聞・雑誌等の取材が入る予定でございます。予めご了承くださいませ。

唐渡 泰 (からと やすし) / フレンチレストラン リュミエール オーナーシェフ

株式会社ケイクル 代表取締役社長

数々の名店で修業、料理長を務め

2006年 『フレンチレストラン リュミエール』を開業。

2009年 静岡・伊豆 『リュミエール アルカナイズ』のプロデュース及び、
アルカナイズ取締役総料理長に就任

2010年春 大阪・難波に『リュミエール レスプリカ』を開業。

2010年秋 和歌山ホテルウエディング事業、総合プロデュース開始。

2011年春 大阪・難波に『ダマン リュミエール』総合プロデュース開業

2008・09年「ザガットサーベイ」でトップランキング

2010年「ミシュランガイド京都大阪2010」で星を獲得。

2011年「ミシュランガイド京都大阪神戸2011」で星を獲得。

自らオーナーシェフとして第一線で料理を創りながら、レストランを総合プロデュースおよびゼネラルマネジメントを行う。



■歌人紹介■ Who guide to develop your new sense?



田中章義 (たなかあきよし)

静岡市生まれ。
大学1年生のときに第36回角川短歌賞を受賞。
以後、在学中から、角川書店、文藝春秋、新潮社、集英社、講談社などの雑誌に
執筆・連載を開始。NHKや民放のテレビ・ラジオでもレギュラー番組を持つ。

「地球版・奥の細道」づくりをめざし、世界を旅しながら、ルポルタージュ、紀行文、
絵本 etc・・・も執筆。世界各地で詠んだ短歌が英訳され、2001年、
世界で8人の国連 WAFUNIF 親善大使にアジアでただ1人、選出。
国連環境計画「地球の森プロジェクト」推進委員長、
ワールドユースピースサミット平和大使なども務め、
角川書店・講談社・マガジンハウス・岩波書店・サンマーク出版・学研等から、
これまで20数冊の単行本を出版している。

先日、「しずおか歌枕紀行」(静岡新聞社)が刊行された他、
次の新刊はPHP研究所から刊行される予定。
慶應義塾大学、立教大学、東北福祉大学、吉備国際大学、九州大学等、
様々な大学で講演もしている。
www.tanaka-akiyoshi.com

■書家紹介■

岩科 蓮花 (いわしな れんか)

書道暦29年(公益社団法人 大日本書芸院 師範)
静岡市生まれ

書道の基本を大切にしながら独自の世界観でアレンジし立体感や季節感、楽しさを
表現するクリエイティブな書道家。
ロゴ作成、ポスター・カレンダー、書道パフォーマンス、講演など
県内をはじめ首都圏で活動。
NHK教育ほかテレビ出演多数。

経済産業賞 関東経済産業局「東京コンテンツマーケット2009」にて『見て楽しめる
新しい漢字の表現』というコメントとともに審査員特別賞受賞。
www.lenca-japon.com

歌会開催に寄せて

伊豆は、『万葉集』以来、1400年にもわたって、
多くの詩歌人たちに詠み継がれてきました。

松尾芭蕉、源実朝、正岡子規、夏目漱石 etc・・・
日本を代表する歌人・俳人がこの地で作品を遺していること
は、もっと多く国内外で語られていいのではないでしょう
か。

川端康成、三島由紀夫、太宰治、井上靖らの小説、
島崎藤村、三好達治らの詩のほかに、日本を代表する歌人も
多くの歌を遺しているのです。特に天城湯ヶ島は若山牧水・
北原白秋・与謝野晶子らそうそうたる歌人が作品を詠んだ日
本でも稀有な「歌枕」のひとつです。

この地球規模でも貴重な文化財を有する地で、天を仰ぎ、地
に憩い、風や水とも語りながら、天地(あめつち)の旋律
(しらべ)に寄り添う時間が持てるのも、日本に生まれた幸
せのひとつなのかもしれません。満月の美(は)しきこの日、
人生に一度は詩歌を嗜んでみるのもいかがでしょうか。

古来、天の城と呼ばれたこの地で、皆様の参加をお待ち
申し上げております。

田中章義
(歌人・元国連WAFUNIF親善大使)

